

メールサーバー設定 管理者編

～通知メール、ウェブメールを利用しよう～

株式会社ネオジャパン
カスタマーサクセス部

【 アジェンダ 】

(1) メールの流れ

(2) 通知用メールサーバー設定

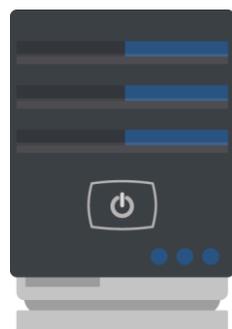
(3) ウェブメール (POP) 設定

全体の流れ

■ほがらか商事 Aさん



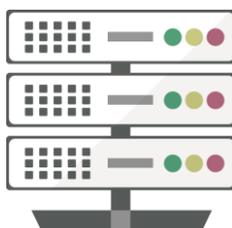
送信用
メールサーバー



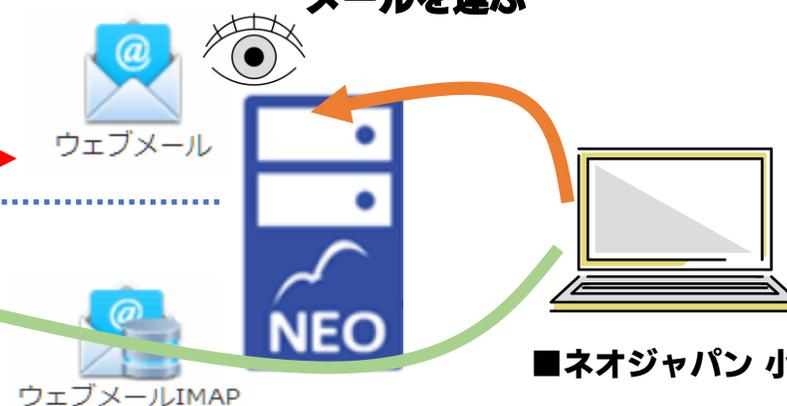
受信用
メールサーバー



DNSサーバー
(名前解決)



【 POP 】
desknet's NEOに
メールを運ぶ



【 IMAP 】
desknet's NEOに
メールを運ばず、
メールサーバーに
見に行く

■ネオジャパン 小川

【 大前提 】

desknet's NEOはメールサーバーの機能を有していないため、導入済みのメールサーバーの各種情報を事前にご確認いただく必要がございます。

メールサーバー導入時に、開通通知書／マニュアル等で以下情報が届いているかと思ひます。ご不明な方は、今一度、契約先へ連絡のうゑ諸条件をご確認くたさい。

例)

CYBERMAILΣ

受信メールサーバー	CYBERMAIL Σ へのアクセスURLを指定しす。
送信メールサーバー (SMTP)	例) 「https://example.cybermail.jp」の場合「example.cybermail.jp」を指定しす。
アカウント名	CYBERMAIL Σ のメールアドレスを指定しす。 ※メールアドレスの形式で指定しす。 xadmin Oadmin@example.co.jp
パスワード	CYBERMAIL Σ へログインする時と同じパスワードを指定しす。

項目	設定値 (暗号化なし)	設定値 (暗号化あり)
受信サーバー :	POP 110	POP 995
ポート番号	IMAP 143	IMAP 993
※POPの場合 このサーバーは暗号化された 接続 (SSL) が必要	チェックなし	チェックあり
送信サーバー :	587	465
ポート番号		
使用する暗号化の種類	なし	SSL/TLS

SMTP認証 有効
 ※SMTP認証方式には「LOGIN」を選択しす。
 PLAIN, CRAM-MD5, DIGEST-MD5, POP before SMTPには対応していません。

例)

WebARENA

受信メールサーバー (POP3)	サーバー名	予備ドメイン※
	ポート番号	995
	通信の保護	SSL/TLS
送信メールサーバー (SMTP)	サーバー名	予備ドメイン※
	ポート番号	465
	通信の保護	SSL/TLS
	メール送信時の認証	SMTP認証

※予備ドメイン名は管理コンソールから確認できます。

- 認証方式は「AUTH-LOGIN」、「PLAIN」、「CRAM-MD5」の3種類に対応していません。

ユーザーID	使用するアカウント名
パスワード	入力したアカウントのパスワード

■通知用メールサーバー設定

【メールサーバー設定】

desknet's NEO (選んでください) 検索 責任者

2023年01月10日(火) 10:40

共通 AppSuite ChatLuck ワークフロー 個人

メニュー

- スケジュール
- ToDo
- ウェブメール
- ウェブメールIMAP
- 伝言・所在
- タイムカード
- 設備予約
- 来訪者管理
- ワークフロー
- 回報・レポート
- 議事録
- インフォメーション
- アドレス帳
- 電子会議室
- 文書管理
- 購買予約
- プロジェクト管理
- 仮払精算
- 備品管理
- アンケート
- アラーム
- メモパッド
- キャビネット
- 利用者名簿
- 安否確認
- プレゼンス
- 設定メニュー
- 管理者設定**
- ヘルプ
- Amazonビジネス
- AppSuite

管理者設定 設定機能: 管理者設定

設定状況

- 運用設定
- 個人毎のメ
- 個人パレ
- 基本設定

ヘルプ バージョン情報

運用設定

- ▼ ユーザー設定
 - ユーザー管理
 - ユーザー情報のインポート
 - ユーザー情報のエクスポート
 - ユーザー情報変更不可設定
 - ユーザー情報表示項目設定
 - ユーザー選択のレイアウト設定
 - AppSuite使用ユーザー設定
- ▼ 組織設定
 - 組織管理
 - 組織情報のインポート
 - 組織情報のエクスポート
- ▼ ロール設定
 - ロール管理
 - ロールのインポート
 - ロールのエクスポート

基本設定

- ▼ 祝日・休日設定
 - 休日カレンダー設定
- ▼ メニュー設定
 - メニュー基本設定
 - パレットメニュー設定
 - 共通パレットメニュー設定
 - desknet's NEOメニュー設定
 - オプションメニュー設定
- ▼ 画面デザイン設定
 - 共通デザイン設定
 - お知らせ通知設定
 - ログイン画面デザイン設定
 - ログインロゴ設定
- ▼ モバイル設定
 - モバイルログイン設定
 - モバイルメニュー設定
 - 添付ファイルダウンロード不可設定
 - 個人毎のモバイルメニュー表示設定
- 外部サービス連携設定
 - アクセスキー使用設定
 - 個人毎のアクセスキー設定
 - ChatLuck連携設定

基本設定

- 会社情報設定
- 言語及びタイムゾーン設定
- ログイン方法設定
- パスワードポリシー設定
- 個人毎のアクセス権設定
- 添付ファイル使用設定
- 添付ファイルサイズ設定
- ライセンス設定
- データの保存期間設定

システム設定

- URLと基本認証の設定
- メールサーバー設定**
- OAuth2認可サーバー設定
- プロキシサーバー設定
- シングルサインオン設定
- ポータルのリフレッシュ設定
- ヘルプ及びFAQ表示設定

ログ

- アクセスログ設定
- アクセスログ検索
- アクセスログ一括削除
- アクセス数集計

ここで開通通知書、マニュアルが役立つ！

CYBERMAILΣの例

メールサーバー設定

受信メールサーバー (POP3)

サーバー名: []

ポート番号: [] ※ 通常は110で設定します。

通信の保護: なし

SSL/TLS

※ この値は、以下の機能で
 ・ウェブメール: 「アカウント設定」
 ・文書管理: 「メール取込設定」

送信メールサーバー (SMTP)

サーバー名: []

ポート番号: [] ※ 通常は25で設定します。

通信の保護: なし

STARTTLS通信時の認証について

STARTTLS (証明書の検証なし)

STARTTLS (証明書の検証なし)

STARTTLS (証明書の検証なし)

▼ **メール送信時の認証**

認証しない

POP before SMTP

認証方式: 標準

SMTP認証

認証方式: CRAM-MD5

CRAM-MD5

LOGIN

PLAIN

OAuth認可サーバー: []

※ この値は、以下の機能で使用します。
 ・ウェブメール: 「アカウント設定」
 ・安否確認: 「配信メールサーバー設定」

受信メールサーバー
送信メールサーバー (SMTP)

CYBERMAILΣへのアクセスURLを指定します。
例) 「https://example.cybermail.jp」の場合
「example.cybermail.jp」を指定します。

項目	設定値 (暗号化なし)	設定値 (暗号化あり)
受信サーバー: ポート番号	POP 110 IMAP 143	POP 995 IMAP 993
※POPの場合 このサーバーは暗号化された 接続 (SSL) が必要	チェックなし	チェックあり
送信サーバー: ポート番号	587	465
使用する暗号化の種類	なし	SSL/TLS

SMTP認証

有効
 ※SMTP認証方式には「LOGIN」を選択してください。
 PLAIN, CRAM-MD5, DIGEST-MD5, POP before SMTPには対応していません。

MS365は基本認証のサポートが終了しており、
 先進認証の設定が必要です。
 (上記だとOAuth認可サーバーの設定が必要です)

OAuth認可サーバーの設定:
<https://www.desknets.com/neo/download/doc/oauth/microsoft365.html>

< 次へ >

< 続き >

メール通知設定

メール通知機能 : ▼

※ この値を「使用する」とした場合、以下のことが行えます。

▶ [メール通知利用機能一覧](#)

送信元メールアドレス : メール送信ユーザーの職場用メールアドレス
※ 「メール送信時の認証」で「XOAUTH2認証」を選択した場合、この項目は選択できません。

[会社情報設定]で設定されたメールアドレス
→「デスクネッツ商事」<desknets@example.com>

任意のメールアドレス

neo_appsuite@example.cybermail.jp

※ 「表示名」<メールアドレス>、「<メールアドレス>」、「メールアドレス」のいずれかの形式
例) 「ネオジャパン」<desknets@your.domain>、「<desknets@your.domain>」、「desknet

送信時の認証情報 : ユーザーID : neo_appsuite@example.cyber

パスワード : ●●●●●●●●

※ 「メール送信時の認証」で「XOAUTH2認証」を選択した場合は、「OAuth認可サーバー」で選

※ 「OAuth認可サーバー」でサーバーを選択した場合に[OAuth認可サーバー認証]ボタンが有効

※送信メールサーバーの「メール送信時の認証」にて「POP before SMTP」や「SMTP認証」を選択している場合は、メールサーバー側のセキュリティ設定により、送信元のメールアドレスと認証のIDが異なると送信できない場合があります。「送信元メールアドレス」には“代表メールアドレス”等共有メールアドレスを指定し、送信メールサーバーの「メール送信時の認証情報」にも「送信元メールアドレス」で設定したメールアドレスのIDおよびパスワードを設定することをお勧めします。これにより、送信元メールアドレスが固定されます。

受信メールサーバー
送信メールサーバー (SMTP) CYBERMAIL Σ へのアクセスURLを指定します。
例) 「https://example.cybermail.jp」の場合 「example.cybermail.jp」を指定します。

アカウント名 CYBERMAIL Σのメールアドレスを指定します。
※メールアドレスの形式で指定してください。
xadmin
Oadmin@example.co.jp

パスワード CYBERMAIL Σへログインするときと同じパスワードを指定してください。

CYBERMAILΣの例

CYBERMAIL Σ

ドメイン アカウント レポート メール グループ モジュール

アカウント アカウントリスト > アカウント追加

管理者アカウント ▶ ◀ 戻る

ユーザー環境

パスワードセキュリティ

エイリアス管理

不正ログイン警告

アカウント委譲 ▶

アカウントタイプ 一般アカウント グループ代表アカウント

ユーザーID neo_appsuite *

パスワード as1neojapan *

初回ログイン時のパスワード変更 必須とする

ドメイン名 example.cybermail.jp

デフォルトグループ 該当なし ▼

ユーザーレベル ユーザレベル 1 (標準) 標準[転送有] ▼

備考

【テスト】

スケジュール機能を使い、自身に通知メールが届くか確認してください。

15 スケジュール > 予定の追加

組織 1日 組織週間 個人 1日 個人週間 個人月間

追加 キャンセル

利用設備 登録先 定期的な予定 不定期な予定 承認依頼 添付 アラーム 来訪者 予定の色 付箋 アイコンなし

日時 : 2023/01/10 10時 0分 ~ 2023/01/10 11時 0分 終日

予定 : ▼選択 test

場所 : ▼選択

内容 :

オプション : 外 社外の予定 仮 仮予定 重 重要 フラグ

登録先 : 選択 責任者

通知の方法 : メール 伝言 自分には通知しない

閲覧先 : [すべてのユーザー](#)
※ 参照権のあるすべてのユーザーから閲覧を許可する。

通知の方法として、
「メール」を選択し、
「自分には通知しない」からチェックを外し、
テスト予定を登録ください。
自身にメールが届けば、通知メールの設定は成功！

■ウェブメール (POP) 設定

【メールアカウント設定】

The screenshot shows the 'desknet NEO' interface. At the top, there's a navigation bar with '共通', 'AppSuite', 'ChatLuck', 'ワークフロー', and '個人'. Below this is a menu grid where 'ウェブメール' is highlighted with a green circle '1'. A dropdown menu for 'ウェブメール' is open, showing '機能管理', '個人アカウント設定', and 'システム管理'. '個人アカウント設定' is highlighted with a green circle '2', and its sub-menu 'アカウント設定' is highlighted with a green circle '3'. Below the dropdown, there's a message: 'ウェブメールは別ウィンドウで表示されます。自動的に表示されない場合はこちら → [ウェブメール](#) ポータルへ移動する場合はこちら → [ポータル](#)'. The main content area shows the breadcrumb 'ウェブメール > 機能管理 > 個人アカウント設定 > アカウント設定'. There are buttons for '利用させる' and '利用させない', and a '全1件' indicator. Below this is a table with columns for '氏名', 'アカウント名', 'メール受信', and '利用'. The '氏名' column has a green circle '4' over the '責任者' entry. The table content shows '責任者' and '該当するデータはありません。' in the 'アカウント名' column, and '利用させる' in the '利用' column. At the bottom, there's another breadcrumb 'ウェブメール > 機能管理 > 個人アカウント設定 > アカウント設定' and a button 'アカウントの追加' highlighted with a green circle '5'. Below this is a message: '該当するデータはありません。' and a large '< 次へ >' button.

desknet NEO (選んでください) 検索 責任者

2023年01月10日(火) 12:19

共通 AppSuite ChatLuck ワークフロー 個人

メニュー

15 スケジュール ToDo ウェブメール ウェブメールMAP 伝言・所在 タイムカード 設備予約 来訪者管理 ワークフロー 回覧・レポート 議事録 インフォメーション アドレス帳

電子会議室 文書管理 購買予約 プロジェクト管理 仮払精算 備品管理 アンケート アラーム メモパッド キャビネット 利用者名簿 変更確認 プレゼンス

設定メニュー 管理者設定 ヘルプ Amazonビジネス AppSuite

ウェブメール

- 機能管理
- 個人アカウント設定
 - アカウント設定
 - アカウントのインポート
 - アカウントのエクスポート
 - メール索引の最適化
- システム管理

ウェブメールは別ウィンドウで表示されます。
自動的に表示されない場合はこちら → [ウェブメール](#)
ポータルへ移動する場合はこちら → [ポータル](#)

ウェブメール > 機能管理 > 個人アカウント設定 > アカウント設定

利用させる 利用させない 全1件

組織選択 情報システム室

<input type="checkbox"/> 氏名	アカウント名	メール受信	利用
<input type="checkbox"/> 責任者	該当するデータはありません。		利用させる

ウェブメール > 機能管理 > 個人アカウント設定 > アカウント設定

アカウントの追加 通常使用するアカウントの変更

該当するデータはありません。

< 次へ >

< 続き >

アカウントの追加

アカウント名 (*): メール受信

表示名:

メールアドレス (*):

受信時のログ: 出力しない 出力する
※ 「出力する」を選択した場合、メールを受信する際のメールサーバとの通信ログを出力します。

送信時のログ: 出力しない 出力する
※ 「出力する」を選択した場合、メールを送信する際のメールサーバとの通信ログを出力します。

受信メールサーバー

サーバー (POP3): 管理者設定の[メールサーバー設定]で設定された受信メールサーバー (POP3) を使用する。
サーバー名: example.cybermail.jp
ポート番号: 995
通信の保護: SSL/TLS

ウェブメールのメールサーバー設定で設定された受信メールサーバー (POP3) を使用する。
サーバー名: example.cybermail.jp
ポート番号: 995
通信の保護: SSL/TLS

個別に設定する。
サーバー名:
ポート番号: ※ 通常は110で設定します。
通信の保護:

ユーザー ID:
パスワード:

メールアドレスを入力

設定済みの通知用
メールサーバを指定
するだけ

メールアカウント作成時の
ユーザーID と パスワード
を入力

認証方式: 標準
 標準 (APOP)
 XOAUTH2

OAuth認可サーバー:
※ メールサーバーとして、Google、Microsoft 365を使用する場合、XOAUTH2を選択し、OAuth認可サーバーを選択して認証を行ってください。

サーバータイムアウト (秒):

その他設定: 受信メールをサーバーに残す。サーバーに残す日数:
※ 受信したメールの「受信日時」から入力した日数を経過したメールをサーバーから削除します。
※ 日数が未入力の場合は無期限にサーバーに残ります。

送信メールサーバー

サーバー (SMTP): 管理者設定の[メールサーバー設定]で設定された送信メールサーバー (SMTP) を使用する。
サーバー名: example.cybermail.jp
ポート番号: 465
通信の保護: SSL/TLS
送信時の認証: SMTP認証

ウェブメールのメールサーバー設定で設定された送信メールサーバー (SMTP) を使用する。
サーバー名: example.cybermail.jp
ポート番号: 465
通信の保護: SSL/TLS
送信時の認証: SMTP認証

個別に設定する。
サーバー名:
ポート番号: ※ 通常は25で設定します。
通信の保護:

[STARTTLS通信時の認証について](#)

送信時の認証: 認証しない

メールサーバーへメールを
残したい場合は、残す設定へ

例) 他メーカーでも同じ
メールを受信したい

ご視聴ありがとうございました